

## 平成27年度かぬまマイカレッジ・詩の講座（前期・中期）案内

今年には戦後70年です。日本はいま戦後政治の大きな転換を図ろうとしています。私たちはこれからどのような国に、社会に向かおうとしているのでしょうか。はたち（20歳）のとき敗戦を生き、現代詩の長女とも言われる茨木のり子さんの詩に親しみ、その中から受け継ぐべき感受性と自立の思想を学ぼうではありませんか。希望の「人と社会」を構想するにはそれぞれが先ず、やさしく深い思いの言葉を、未来から過去から取り戻すことではないでしょうか。人それぞれの人生と日常を深く耕してみましよう。

講師 小林守城

1 テキストを用い、茨木のり子の詩を鑑賞し、その魅力について語りあい、いっしょに学びましょう。

2 身近な人の詩や随筆を読み、言葉の力について考えましょう。

3 日常のメモや日記から、自分の詩作品を書いてみましょう。

修了までに、それぞれの詩を仕上げてみましょう。

### \* 使用テキスト

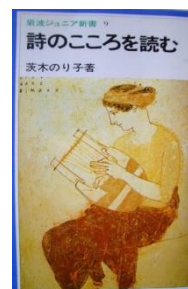
「茨木のり子詩集」谷川俊太郎選 岩波文庫 700円E

「詩のころを讀む」茨木のり子著 岩波ジュニア新書780円E

\* 既にこのテキストをお持ちの方は、各自ご持参ください。

\* 問い合わせ・・・鹿沼市加園 1230 小林守城

0289-64-9684



詩の講座・前期日程（下記の通り） 会場：鹿沼市民情報センター 4Fテレビ会議室

1 4月22日（水）13:30～15:30      2 5月13日（水）13:30～15:30

3 5月27日（水）13:30～15:30      4 6月10日（水）13:30～15:30

5 6月24日（水）13:30～15:30      （以上前期）

\* 受講申し込みは、かぬまマイカレッジ事務局、3月10日（火）より電話受付

鹿沼市民情報センター5F、Tel 0289-63-8360 Fax 0289-63-8361

\* 定員15名、受講料2,800円（前期）テキスト代込み

\* なお、中期日程は下記の通りです。その際は再募集します。テキストは同じです。

6 7月1日（水）13:30～15:30      7 7月15日（水）13:30～15:30

8 8月19日（水）13:30～15:30      9 9月2日（水）13:30～15:30

10 9月16日（水）13:30～15:30      （以上中期）

詩人 茨木のり子 1926年(大正15年)6月12日、大阪府生まれ。

1946年東邦大学薬学部卒業。1950年ごろから詩作を始め、詩誌「詩学」への投稿し新人特集号に登用される。1953年、川崎洋と二人で同人詩誌「權」を発刊。以後、谷川俊太郎や吉野弘・大岡信など著名な詩人も加わり戦後現代詩の一翼を担う。主な詩集に「対話」「鎮魂歌」「自分の感受性ぐらい」「寸志」他、2006年2月17日逝去 享年79歳